

平成30年度一般会計補正予算（第5号）案について

本予算は、今年度5回目の補正である。放射線防護対策事業の追加や各事業の執行見込みから生じる不用額、市税の決算見込み及び繰越金などの未計上額を財政調整基金や減債基金へ繰り戻すことが主な内容となっている。

補正額は、358,622千円、率にして1.7%の増となった。

（参考：平成30年2月補正額 404,722千円の減額）

1 予算額

補正前予算	21,468,790千円
補正額	358,622千円
補正後予算	21,827,412千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	358,622千円	
市税	963,000千円	市民税、固定資産税ほか
地方交付税	248,802千円	普通交付税
国庫支出金	△166,682千円	公共土木施設災害復旧費ほか
県支出金	649,461千円	原子力災害対策事業費補助金ほか
繰入金	△1,517,000千円	財政調整基金、減債基金ほか
繰越金	276,551千円	
市債	△215,900千円	旧合併特例事業ほか
その他	120,390千円	ふるさと納税、給付費等精算金ほか
(2) 歳出	358,622千円	
基金造成費	344,942千円	減債基金積立金
〃	40,000千円	地頭方海浜公園整備活用基金積立金
生活保護費	△70,532千円	医療扶助費、生活扶助費ほか
障害者自立支援事業費	△51,697千円	扶助費ほか
民間認定こども園費	△39,147千円	運営費負担金ほか
ふるさと納税推進事業	44,098千円	記念品、システム使用料
同報無線デジタル化整備	△146,714千円	工事請負費、委託料
放射線防護対策事業	883,000千円	地頭方地区、B&G海洋センター工事
その他	△645,328千円	決算見込みによる事業費減額ほか